



報道発表資料の配付日時 4月27日(火) 15:00

発表項目 (行事名)	稚内保健所管内における腸管出血性大腸菌感染症（O157）の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 公表の目的 個人情報の保護に留意しながら、感染症の予防のために必要な情報を公表することにより、感染症による被害の拡大及びまん延の防止を図るとともに、広く道民に注意を喚起し、もって道民の健康を保護することを目的に報道発表する。</p> <p>2 発生探知日及び有症者 (1) 探知日 令和3年4月22日(木) (2) 件数 1件</p> <p>3 感染名 腸管出血性大腸菌（O157/ベロ毒素産生性）</p> <p>4 公表原稿 別紙のとおり</p> <p>※ 感染症の公表については、道政記者クラブ幹事社と保健福祉部感染症対策局感染症対策課（旧：健康安全局地域保健課）による協議に基づき行っており、三類感染症の単発事例の場合は、翌週火曜日に行っています。</p>		
参考	○三類感染症とは 三類感染症とは、感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くない感染症		
報道(取材)に当たってのお願い	公表にあたって提供している情報は、個人が特定されない部分のみです。それ以外の内容については、プライバシーへの配慮から伏せていますので、御了承願います。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	道政記者クラブ
担当 (連絡先)	宗谷総合振興局保健環境部保健行政室（北海道稚内保健所） 健康推進課長 成澤 弘美 0162-33-3702 (保健係 0162-33-2417)		

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和3年（2021年）4月27日（火）15:00

北海道稚内保健所
 （北海道宗谷総合振興局保健環境部保健行政室）
 TEL 0162-33-2417 FAX 0162-32-2253

令和3年第16週（4月19日（月）～25（日））に、稚内保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（O157/ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 受理日	現在の状況	備考
稚内	無症状病原 体保有者 (O157)	男性 (40歳代)	—	4月22日 (木)	4月22日 (木)	無症状	—

2 対応

- ・家族の健康調査及び便検査
- ・患者及び家族の喫食調査
- ・家庭等における手洗いの励行、消毒等の清潔保持の指導

3 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課においても資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため、特段の御配慮をお願いします。

腸管出血性大腸菌感染症とは

概要：ベロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。

また、病原体を保有していても症状がない場合もある。（無症状病原体保有者）

感染経路：汚染された食品や、感染者の便が口に入ることによって感染する。（経口感染）

分類：感染症法では三類感染症に定められている。

潜伏期間：3～5日が多いが、1週間以上の場合もある。

予防策等：手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

【参考】腸管出血性大腸菌感染症の道内における発生状況（2021年） 4月27日（火）時点

区分/O抗原型	1	4	8	26	55	86	91	103	111	121	124	125	128	145	146	157	166	不明	合計
患者				2	1									1		5			9
無症状病原体保有者			1													3		6	10
計			1	2	1									1		8		6	19

（単位：人）

※ 札幌市、旭川市、函館市、小樽市分を含む

※ 全道の状況については、北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。

（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）